

「はやぶさ」おかえり!

小惑星探査機「はやぶさ」 帰還カプセル展示 in 菊池

「はやぶさ」に感動

小惑星探査機「はやぶさ」帰還カプセル展示 in 菊池は3月2日から6日までの5日間、菊池市総合体育館で開催されました。7年の歳月を経て、60億kmにおよぶ宇宙の旅から帰ってきたカプセルを見るため、全国各地から延べ1万5千人が来場しました。

開会式典では、市内の各小中学生を代表し、七城小学校6年の古庄晴太くんが、「このような機会を作ってくださいありがとうございます。」と、しっかりと自分で見て確かめて勉強したいと思えます。

とあいさつしました。期間中は市内の各小中学生のほか、幼稚園や保育園などからもたくさんの子どもたちが来場。宇宙の謎や宇宙開発への理解を深める良い機会となりました。3日・4日には菊池市観光物産展もあり、菊池の美味しい食べ物や特産品で来場者をもてなしました。



会場を訪れた人々からは、「ずっとこのイベントを楽しみにしていました。今日は感動で胸がいっぱいです」、「宇宙服の試着ができて良い思い出になりました」、「実物大のはやぶさの模型が大きくて驚きました」など、たくさんの方の感動と喜びの声を聞くことができました。



サブアリーナで上映された映画「HAYABUSA BACK TO THE EARTH~帰還バージョン~」



H-II Bロケットの模型



「はやぶさ」の実物大模型



1,8,10_宇宙服の試着体験は子どもから大人まで楽しんだ／2,9_展示物に興味津々の子どもたち／3_見学を訪れた菊池幼稚園の園児たち／4_物産展では菊池の特産品で多くの来場者が舌鼓を打った／5_開会式典で児童生徒代表あいさつをする古庄くん／6_子ども絵画作品展で最優秀賞を受賞した3人。左から水上圭佑さん(旭志中3年)、小牧舞さん(泗水東小1年)、長船日向さん(旭志小5年)／7_ペーパークラフト体験

